



第6章：環境

6.8 エネルギー効率

なぜエネルギー効率について考えるべきなのか

同じ出力のためにエネルギーをより少なく使用し、再生可能エネルギー源に移行することは、農業をより持続可能にするために重要です。

エネルギー効率は、農場の運営コストを削減し、温室効果ガスの排出を減少させることで、環境への悪影響を軽減するのに役立ちます。



異なる種類のエネルギー源

1) 非再生可能エネルギー源：

- 限られており、枯渇する
- 石炭、天然ガス、石油、原子力エネルギーを含む

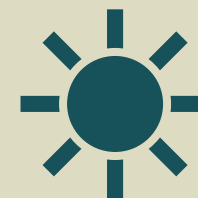
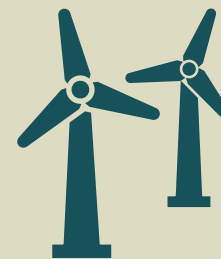
電気はしばしば化石燃料を燃焼させて生成されます。これは悪いことで、温室効果ガスを大気中に放出し、気候変動に寄与します。



2) 再生可能エネルギー源：

- 人間の時間スケールで自然に補充される
- 太陽光、風力、水力、バイオマスエネルギーを含む

バイオマスエネルギーは、トウモロコシ、サトウキビ、木片、牛の糞などの植物または動物の材料から生成されます。



6.8 エネルギー効率

番号	専門要件	団体認証			個別認証
		小規模農場	大規模農場	団体責任者	小規模/大規模
6.8.1	責任者は、認証農作物の生産と加工処理に使用するエネルギー源の種類とその使用量を文書化する。 団体責任者の場合、これは、団体が加工処理にエネルギーを使用する場合のみ適用される。 参考資料：「SA-G-SD-15手引き書N：エネルギー効率		✓	✓	✓



次のページに進む前に要件とその適用性をお読みください

6.8.1

管理者はエネルギー源の種類と、生産および加工に使用されるエネルギーを文書化します。

- 認証された製品の生産および加工に使用されるエネルギー源の種類を特定し、文書化します。
- 製品1kgあたりの総エネルギー消費量を、使用されたエネルギーの総量を生産された製品の総量で割ることによって計算します。

エネルギー源の種類と認証された製品の生産および加工に使用されるエネルギーを文書化することにより、エネルギー消費パターンに関する貴重な洞察を得て、改善の機会を特定できます。

右の手引きを参照してください：エネルギー効率



写真提供：ヨースト バストメイヤー



**RAINFOREST
ALLIANCE**

rainforest-alliance.org